

⑤ 昭島合気道会

代表 石間 武宏



昭島合気道会は一九七九年四月に、当時の防衛庁の合気道仲間四名にて、いわゆる有段者稽古として発足しました。昭島市内の都立多摩スポーツセンター（現在は昭島市に委譲され、総合スポーツセンターと改称されております）にて稽古を行うようになり、昭島合気道会として登録致しました。特に募集は致しませんでした。が、やがて教えて欲しいという方々に指導するようになり、現在に至っております。現在指導頂いております石間武宏先生は、唯一人現在まで残っております発足当初のメンバーの一人でもあります。

昭島合気道会のモットーは「来るもの拒まず、去るもの追わず」で、自由闊達に自分の合気道を追求しております。勿論、石間先生が貫いて追求されている、力を抜いての合気道の技に心酔していることは共通です。練習は立川市の練成館で、週二回（水、土）に行っております。現在の会員数は三十七名で、親子で楽しんでいる会員も多数おります。

⑥ 合気道士道館東京支部道場

代表 高橋 武彦



士道館東京支部は、三重・名古屋に本拠をおく士道館（堀田武治師範・全日本合気道連盟理事・愛知県合気道連盟会長）の東京拠点で、主に文京区の「江戸川橋体育館」にて毎週日曜午前稽古をしております（会場の都合による変更あり）。当道場は、乳幼児を連れてきて構いません。乳幼児は「最初と最後の挨拶をきちんと」と「なるべく体を使って力づくり」をルールに、事故のないように交代で面倒をみながら（合気道にこだわらず）遊ばせているかたちですが、それでも大人には「見られている緊張感」「子供には「大人たちの一生懸命な姿を見る」という点で、双方に教育効果あると考えています。現状このようなかたちで「和気あいあいの中での、緊張感ある稽古」ができており、今後もこの雰囲気を守っていきたく考えています。小さいお子さんのために稽古ができないでいる近隣の方は、ぜひ当道場をご見学下さい。もちろん一般の門人も歓迎しています。

⑦ 明治大学教職員合気道倶楽部

監督 高浜 光信



当倶楽部は、昭和四十四年一月十七日、明治大学の創立記念日に併せ、山口清吾本部道場師範を当部師範としてお迎えして創部致しました。現在は、安野正敏本部道場師範のご指導により、明治大学駿河台キャンパス柔道場にて毎週土曜日早朝稽古を行っております。

構成メンバーは教職員だけではなく、明治大学生田合気道部OB、交流のある諸団体からの参加者など、長い合気道経験をもつ会員が数多くおります。また、毎年多くの海外からのピジターも参加します。さらに、現役学生部員も参加し、会員がこれまでの経験を学生に伝えることで、合気道の次世代の発展にも尽くしております。

大学の福利厚生活動の一環としての運営ではございますが、倶楽部会員の紹介による一般会員の入会も受け付けております。ご縁がございましたら、お立ち寄りくださいませう。

末筆ながら、今後とも、ご指導、ご鞭撻を賜りますようお願い申し上げます。

⑧ 大橋合気道クラブ

道場長 荒井 仁



合気道大都同友会大橋合気道クラブは、平成十八年に設立いたしました。稽古場所は目黒区立第三中学校柔道室で、稽古日は毎週木曜日と土曜日です。隔月に一回、目黒区立中央体育館で関連団体会員も参加する特別剣杖稽古会も主催しています。現在、十一名の小学生会員と二十一名の学生大会員が明るく元気に稽古に励んでいます。

道場長荒井は合気道自由が丘道場入門し、多田宏師範のご指導をいただき、現在も会員とともに合気道多田塾の講習会や合宿などに参加し、研鑽を積む活動を行っております。また大橋合気道クラブは合気道大都同友会の東京道場とし、横浜道場である横浜都筑合気会と、通常稽古やそれぞれ開催する剣杖稽古会で会員相互の交流を図っています。

会員は道場近隣の人が多く、目黒区北部を中心に合気道の普及と地域の人たちの健康づくりに役立つよう弛まぬ活動を続けていく所存です。どうぞよろしくお願いたします。

⑨ 合気道潮塾

代表 澤 隆治



私は幸いにも開祖植芝盛平(うえしば もりへい)翁(一八八三〜一九六九)が合気道を完成させた地に生まれ、合気道をやっていた兄(稲垣繁實八段)の影響もあり、十三歳から岩間の道場に通い、開祖から直に稽古をつけて頂きました。

開祖は私に「邪気ある人間。争う心のある人間は初めから負けているのである。合気道は無抵抗主義である。無抵抗なるがゆえに初めから勝っているのだ。私と争うおうという気持ちを起こした瞬間に敵はすでに破れているのだ。そこには時の長さが全然存在しないのだ。武技を争って勝つたり負けたりするのは真の武ではない真の武はいかなる場合にも絶対不敗である。すなわち絶対不敗とは絶対何ものとも争わぬことである。勝つとは己の心の中の「争う心」に打ち勝つことである。」と修養を説いて下さいました。

合気道開祖・植芝盛平翁の教えに従い、『体術』『太刀』『杖』を主体とした稽古を世田谷区瀬田の静和塾道場で行っています。

⑩ 合気道調和会

代表 谷村 進一



合気道調和会は昭和五十九年立川市の西部地区に立川玉川上水道場として発足しました当時は民間の集会場を借り稽古しておりました。(二人でも多くの人に合気道を)目標に子供クラス、父兄クラスからスタートでした。私は小林道場に四十三年前に入門し小林師範のもとで稽古して参りました。現在も小林道場の門下生である事には変わりなく交流させて戴いております。合気道調和会道場も現在は公共の体育館が使用できるので安定した稽古ができています。会員も学生、一般クラスが主流になり地域の演武会等にも積極的に参加しています。わかる合気道から出来る合気道へ 誰にでもできる合気道を 今後ともどうぞよろしくお願い申し上げます。

⑪ 合気道小金井武道館

道場長 奥村 雅史



当道場は、二代道主植芝吉祥丸先生のお許しを得て、私の父・奥村源大が、昭和四十七年(一九七二年)四月、小金井市東町の地に開設しました。

平成十六年(二〇〇四年)五月からは、私の父の後を継いで、頑張っております。現在、小金井市関野町の体育館と府中市多摩町の常設道場の二カ所で稽古しています。

道場のモットーは、父の代から「護身鍛練・健康管理」です。

小金井市は人口約十二万人ですが、他の武道やスポーツもいろいろ盛んで、道場(経営)を取り巻く環境も、なかなか厳しいです。

しかし、現状を嘆くだけではなく、この地域における合気道普及のために、自分が必要なことを常に考え、実行していきます。

道主先生、充央先生はじめ本部道場の先生方、尾崎先生・藤城先生はじめ都連の先生方、ご指導よろしくお願い致します。

⑫ 品川合気道愛好会

代表 川尻 耕造



会の発足は古く、昭和五十年九月です。前の品川区総合体育館の創建に伴い、同館の柔道場を利用できるようになったことから、少数の同志をもって稽古を始め、以来、現在の品川区総合体育館柔道場において稽古を継続しています。

当初より、誰でも随時自由に参加できる稽古環境とし、また学生は参加費無料としています。しかし、施設利用形態がインターネット申し込みによる抽選となったことから、稽古日が不定期となり、新人がなかなか増えない状況です。学生が時々参加していますが、高段者の比率が高いため、合気道の気を合わせるといふ本質を重視しながら、全員の深化・向上を目指した応用技の稽古を主に行っています。

⑬ 双峰合気道会

会長 井上 雅寛



双峰合気道会は、平成十五年に発足し今年で十年を迎えます。

名前の通り、「双峰」とは筑波山を意味しており、筑波大学体育会合気道部OB有志により発足いたしました。

筑波大学合気道部は、創部以来三十五年にわたり、合気会本部師範関昭二師範の指導の下活動して参りましたが、関師範の合気道に対する姿勢、生徒に向かい合う真摯な姿勢、そしてその包容力で多くの部員が育ちました。そのOBの中には、支部道場を開設している者も多く、また合気会本部で指導している者もおります。

こうした関師範の指導に魅せられたOBの集団として活動していく中、広く関師範を師事している一般の方も会員の紹介を通じ参加されるようになり、現在の開かれた双峰合気道会があります。

そのような歴史から、関師範の指導日は会員の紹介により、関師範に指導を受けた海外の方もお越しになり活気ある稽古が行われております。

⑭ 東京合気道秀和会

代表 北村 秀二



当会は平成十八年二月に東京合気道秀和会(前東京合気道神武館)を設立しました。

また、昭和四十一年七月に発足した歴史ある「K D D I合気道部」が今年三月をもって解散となり、本年四月一日、当会に吸収合併する運びとなりました。

四十七年間、現道主 植芝守央先生を始め、古くは飯村郁男、増田誠寿郎、故岩垣茂則の各本部道場師範、そして平成三年三月から菅原繁師範のご指導を賜り、今年四月から引き続き、当会の担当本部道場師範としてお願することになりました。

当会の日頃の基本稽古法はご存知の通り、ただ単に、丈夫な体にする事だけではなく、礼儀正しく、秩序を求め、規律を大切にすることを念頭に稽古しています。(稽古日：毎週土曜日、東板橋体育館にて十三時十五分～十五時十五分)また、合気道では一番大切にしているものが「呼吸力」です。この呼吸力を養うために稽古の始めに「片手取り呼吸法」、「諸手取り呼吸法」等を繰り返して稽古をしています。

⑮ 合気道向日葵道場

道場長 宇田川 薫



この度、東京都合気道連盟に加入させて頂きました、合気道向日葵道場です。当道場は、私が二十六年間師事しております、里見八頭会 野本純師範の勧めで、平成二十二年九月に江戸川区鹿骨に開設致しました。

私には二人の子どもがおります。これまで、教育環境、遊び場の減少、核家族化、治安の悪化等の影響で、いくつもの山がありました。これから先も、数えきれない程の山が待ち構えていることでしょう。どんな山にも向かって行けるよう、我が子を含め未来を担う子ども達には、「芯の強い前向きな子」に育てたいと願っております。大きな声での挨拶、返事、姿勢を正す、マイナスの言葉を使わない等に注意しながら、日々の稽古に励んでおります。また、お母様の意識改革も同時に行っております。毎週火曜日、成人女性と少年部を対象に稽古しております。

今後共、ご指導ご鞭撻賜りますよう、何卒よろしくお願い申し上げます。

⑯ 合気道町田教室

代表 山本 亘



合気道町田教室は昭和六十二年設立、成瀬の町田市総合体育館にて日曜日十八時～二十時過ぎまで稽古しています。神奈川県大学合気道部の岩間での合宿にて、開祖より四方投げを教わりました。この時の何か包み込まれる様なフワとした優しい感触が今も宝物です。故西尾昭二先生にも長年、ご指導頂き、長年続ける楽しさを教わりました。町田教室では、毎年、山中湖合宿、BBQ、町田市体育協会主催の演武会、年三回のかながわ合気道会での審査会が有ります。

合気道が生活の一部となり、公私とも多忙ですが、合気道に出会えた事に感謝しています。これからも仲間と一緒に、合気道を楽しみながら、稽古を積み重ねていきます。どうぞ宜しくお願いします。

①7 合気道諏訪道場

道場長 諏訪 雅俊



東京都合気道連盟に加盟をさせて頂くことになりました、合気道諏訪道場です。合気道諏訪道場は諏訪雅俊師範により、本部を神奈川県座間市に置いて活動をしております。東京都には世田谷区八幡山と調布市仙川町の二か所で活動をしております。

八幡山道場の稽古日は、水曜日に子供クラスが午後五時三十分より、大人クラスが午後七時から始まります。また、仙川道場は、仙川駅裏側のビル、カルチャーセンターで、土曜日に稽古があり、子供クラスが午後六時より、大人クラスは午後七時から始まります。

諏訪道場は今後も、東京都合気道連盟の一員として、合気道の発展・普及に力を尽くしていきたいと思っております。

①8 城南合気会

会長 加藤 隆之



本年度より東京都合気道連盟に加盟させて頂きいただきました城南合気会は故飯村郁男本部師範のもとで一九六〇年代より組織された団体です。それ以前から活動していたいくつかの道場を束ね、城南合気会として発足しました。

現在は会長に公認会計士の加藤隆之七段、師範に味岡二枝七段を立てて、総勢で二百名近い合気道人を擁する団体になり日々稽古に励んでおります。

普段の稽古は日本武道館、墨田体育館を中心に稽古場所を持ち、会の行事としては二月に総会を兼ねた新年会、六月に千葉の岩井で一泊二日の合宿、十二月には一年の稽古の集大成となる演練会を毎年開催しております。

斯道の発展のため連盟の活動に資するよう務めてまいりますので、なにとぞ宜しくお願いいたします。

①9 池袋合気道同好会

会長 鈴木 健史



池袋合気道同好会はサンシャイン文化センター合気道教室として、本部道場の菅原先生、櫻井先生指導のもと稽古してまいりましたが、平成二十年九月に文化センターの閉館に伴い、同教室の参加メンバーにより同年十月に現在の名称にて発足しました。指導は引き続き櫻井師範にお願いいたします。

当同好会は合気道の基本技を中心とした稽古を通して心身の向上を図る事を目的とし、どなたでも気軽に参加できるように親しみやすい雰囲気をめざしています。

稽古は豊島区池袋スポーツセンターにて毎週土曜日の午後に行っており、先生のご指導後に各自の苦手な技の自由稽古の時間もとっています。毎日の仕事によるストレス発散にも役立ち、また基本技を重点とした稽古の徹底により体の鍛錬としても役立つものと思っております。

興味のある方の参加をいつでもお待ちしております。

②0 青山会

代表 金田 芳勝

合気道の究極の目的は、ミクロコスモスである己の一挙手一投足の内に、宇宙の調和の流れを感得する事にあります。このような日本独自の文化であり武術である合気道の精神をふまえ、青山会においては合気会本部道場、宮本鶴藏師範の責任指導のもと、武術の鍛練と共に、変化する諸状況に鋭敏に対応し得る精神的柔軟性を養うことをめざしております。

合気道に攻撃技はありません。相手の攻撃に対し、その勢いを利用して相手を制することをめざします。平和を尊ぶ日本の伝統的精神要素と共に、実際の攻撃に対処し得る非常に理にかなった合理的な要素を含みます。

青山会は年齢・性別・国籍も様々な個性豊かな会員が集まり、互いを尊重しつつ和気あいあいとした雰囲気の中で熱心に稽古をしております。HPをご覧ください、いつでも見学にいらして下さい。

合気道広域合同稽古のお知らせ

第3回 平成25年9月26日(木) 18:30~20:30

講師 桂田 英路 (公財)合気会本部道場指導部師範

第4回 平成25年11月21日(木) 18:30~20:30

講師 伊藤 眞 (公財)合気会本部道場指導部師範

第5回 平成26年1月16日(木) 18:30~20:30

講師 森 智洋 (公財)合気会本部道場指導部師範

第6回 平成26年3月20日(木) 18:30~20:30

講師 藤巻 宏 (公財)合気会本部道場指導部師範

討 報

大谷一枝先生

昭和五十一年四月に空手道場の拳勇館道場を借り、調布で合気道を始められました。平成十三年までに、市の公共施設を借り九ヶ所の稽古場の開設責任者を配置され、合気道を広められました。

その後、先生は埼玉県川島町に引越されましたが、すぐに稽古場を確保して合気道を始め、調布との交流の場を広められました。先生の合気道に対する信念に敬意を称します。

私は思います、先生が合気道を積極的に広めてくださったおかげで現在があります。

私は先生に出会えて「合気道」と「人生」の指導を受けました。現在七十三歳でも会員の方々と稽古が出来ることに感謝しています。

大谷先生ありがとう。と心から申し上げます。

五月五日、先生は道着袴姿で旅立ち

ました。きっと天国で合気道を楽しんでいると思います。

調布合気道会
合掌

会長 石原 忠男



大谷 一 枝

前東京都合気道連盟理事長
前調布市合気道連盟会長
前合気道川島町同好会師範
五月五日(日) ご逝去
享年九十三歳



第51回 全日本合気道演武大会DVD

9月1日発売!

この度、平成25年5月25日(土)開催の「第51回全日本合気道演武大会」のDVDが完成しました。

■ 本編180分 ■ 価格4,200円(税・送料込)

★内容：植芝守央道主の総合演武を始め、師範・指導者演武

★申込み方法：

名前、住所、電話番号、所属団体を明記の上
下記まで直接ご注文下さい。

DVDと請求書が送付されますので金額をお振込み下さい。

制作販売：国際企画センター

〒143-0024 東京都大田区中央5-18-1

FAX 03-3755-1258

E-mail : o.aikido@tbz.t-com.ne.jp

合気道衣
よもぎ

新作**ルビー**好評発売中
背縫がない
天然素材
綿100%
2枚入り
4,500円

合気道用品専門店ならではの品揃えで、皆様のお越しをお待ちしております。

仁武堂で検索
Jinbudo <http://jinbudo.co.jp>

合気道用品専門店 **仁武堂**
〒112-0002 東京都文京区小石川1-1-12
本間小石川ビル1F
Tel: 03-6240-0942 Fax: 03-6240-0943

合気道本部御指定
合気道用品全般

合気道衣 雅

男性専用道衣ズボンも好評発売中
(通信販売も致しております)

(株)岩田商会

本社工場 〒169-0073 新宿区百人町2-2-36
JR山手線新大久保駅下車3分
電話 03-3209-6888 Fax 03-3209-6775
E-mail iwataco@m13.alpha-net.ne.jp
URL > <http://www.alpha-net.ne.jp/users2/iwataco/iwatatop.html>

ダービー印製品販売元・タオル・本染手拭・名入卸

株式会社 城内

本社 豊島区高松1-10-5
電話: 03-3973-0710
FAX: 03-3973-0991
電話: 03-3959-2071 (夜間)

埼玉作業センター
埼玉県入間郡三芳町藤久保1031
電話: 049-259-8802
FAX: 049-259-8803

大好評販売中!

軽量・コンパクト、吸汗速乾道衣 **よもぎ**
ワンランク上の合気道衣 **こぶし**
初心者・学生に大人気 **わかば**

合気道用品専門店 **Xebec**

〒290-0062 千葉県市原市八幡989 (470029A) (470029A)
TEL: 0436-63-6061 FAX: 0436-63-6062
URL: www.xebec9.jp E-mail: morishige@xebec9.com

源泉かけ流し+スポーツ施設

伊豆奥下川
飲泉・自家源泉かけ流し、豊かな大自然の恵みとスポーツ施設でいい汗ながしましょう!

観音温泉
観音温泉
観音温泉

伊豆奥下川
飲泉・自家源泉かけ流し

0120-01-9994

〒410-0717 静岡県下田市御川11092-1 0558-28-1234 (代) 0558-28-1235 www.takinogawa.net/onsentop.html

今年は、例年より早く梅雨が明けて連日厳しい暑さとなっております。種古の際には、水分を十分取って、熱中症に注意して下さい。当連盟は、七月現在加盟数が百四十八団体となり、益々充実しております。

広報は年二回の発行ですが、20号も予定どおり発行することが出来ました。本広報は皆様に行事等をお知らせすると共に、皆様からのいろいろな記事をお寄せ、内容を充実したいと思っております。今後とも周年行事・演武会・講習会等の記事の投稿をお願い致します。

(小林)

国際企画センター

演武大会 講習会
映像資料撮影 編集
ビデオ→DVD 変換各種

〒143-0024 大田区中央5-18-1
TEL & FAX 03-3755-1258